

富山県への定着に関する大学生意識調査 結果概要

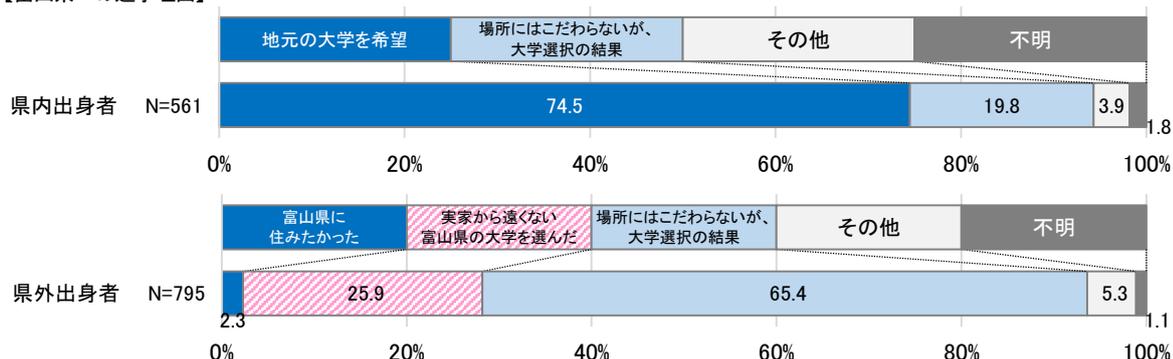
I 進学(入口)について

1 進学先選択理由(場所)

(1) 県内大学生 (富山県に進学した理由)

- ・ 県内出身者 (561 人) は、74.5%が「地元の大学を希望」して富山県に進学。
- ・ 県外出身者 (795 人) は、「場所にはこだわらないが、大学選択の結果」(65.4%)、「実家から遠くない富山県の大学を選んだ」(25.9%)

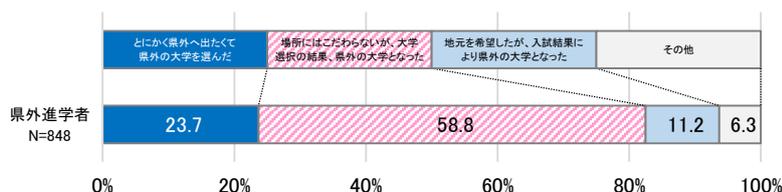
【富山県への進学理由】



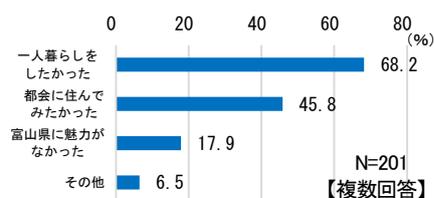
(2) 県外進学者 (県外に進学した理由)

- ・ 県外進学者 (848 人) は、「場所にはこだわらないが、大学選択の結果県外大学となった」(58.8%)、「とにかく県外へ出たくて県外の大学を選んだ」(23.7%)、「地元を希望したが、入試結果により県外の大学となった」(11.2%)
- ・ 「とにかく県外へ出たくて県外の大学を選んだ」(201 人) の理由は、「一人暮らしをしたかった」(68.2%) 「都会に住んでみたかった」(45.8%)、「富山県に魅力がなかった」(17.9%)

【富山県外に進学した理由】



【県外に出たかった理由】



結果からの考察

・ 県内大学の県外出身者は、6割以上が「場所にはこだわらないが大学選択の結果」としており、「富山県に住みたかった」は2.3%と少数であること、また、県外進学者は、約6割が「場所にはこだわらないが大学選択の結果」としており、「県外へ出たくて県外の大学を選んだ」(23.7%)者のうち「富山県に魅力がなかった」とする県外進学者が17.9%いることを踏まえ、今後、富山県で学生時代を過ごしたいと思う学生を増やすための、地域の魅力向上や魅力発信が課題。

2. 進学先選択理由(大学:現在の大学を選んだ理由)

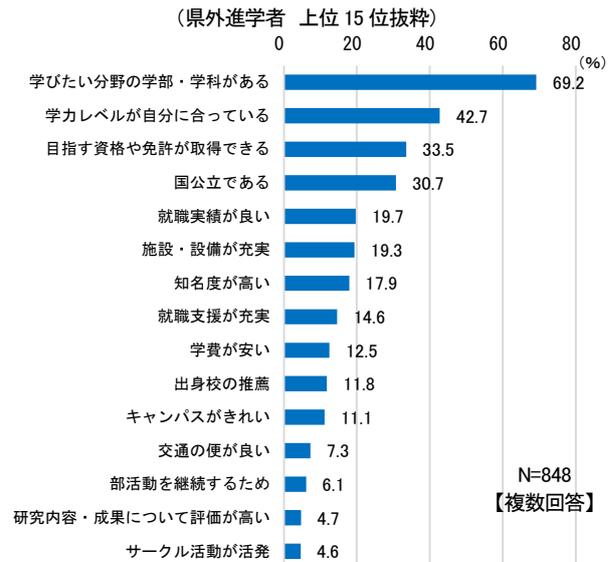
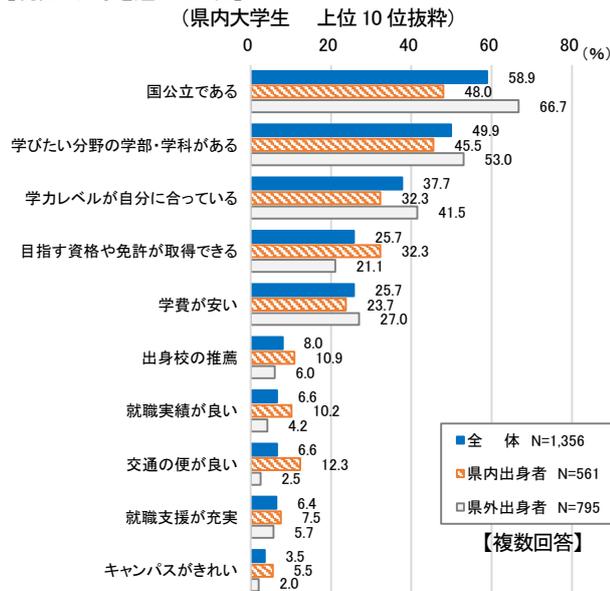
(1) 県内大学生

- ・ 県内出身者は、「国公立である」(48.0%)、「学びたい分野の学部・学科がある」(45.5%)、「学力レベルが自分に合っている」(32.3%)など。
- ・ 県外出身者は、「国公立である」(66.7%)、「学びたい分野の学部・学科がある」(53.0%)、「学力レベルが自分に合っている」(41.5%)など。

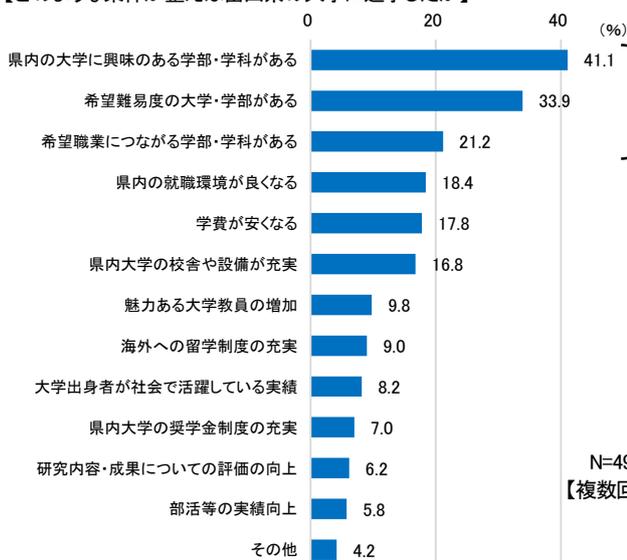
(2) 県外進学者

- ・県外進学者は、「学びたい分野の学部・学科がある」(69.2%)、「学力レベルが自分に合っている」(42.7%)など。
- ・県外進学者で「場所にはこだわらないが、大学選択の結果、県外大学となった」(58.8%) 学生のうち、「興味のある学部・学科があれば富山県内に進学した」とする学生が41.1%となっている。
- ・「希望難易度の大学・学科がある」欄の自由記述84件のうち、ほぼ半数が、より高い難易度の大学・学部を求めている。
- ・大学選択の際に参考にした意見は、県内大学生・県外進学者ともに先生の勧めが約6割、次いで親の勧めが約4割。

【現在の大学を選んだ理由】



【どのような条件が整えば富山県の大学に進学したか】



専攻分野別(理由上位3位抜粋)

専攻分野	県内の大学に興味のある分野の学部・学科がある (N=205)			希望難易度の大学・学部がある (N=169)		希望職業につながる学部・学科がある (N=106)	
	人	%	人	%	人	%	
人文	80	35.0	29	36.3	13	16.3	
社会	111	36.0	43	38.7	14	12.6	
理	18	22.2	8	44.4	-	-	
工	75	33.3	31	41.3	13	17.3	
農	9	77.8	-	-	1	11.1	
医・歯	32	53.1	13	40.6	12	37.5	
薬	8	25.0	5	62.5	2	25.0	
家政	20	70.0	2	10.0	8	40.0	
教育	39	33.3	12	30.8	7	17.9	
芸術	19	73.7	4	21.1	6	31.6	
その他	83	48.2	21	25.3	28	33.7	
不明	5	20.0	1	20.0	2	40.0	

結果からの考察

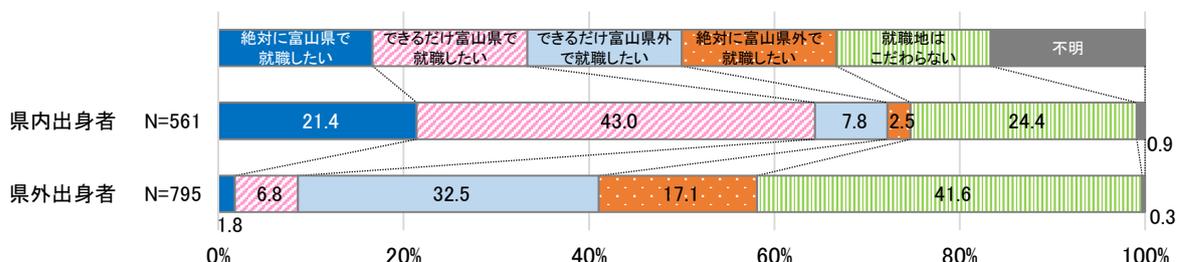
・富山県の大学に進学する条件として「興味のある学部・学科がある」ことや「希望難易度の大学・学科がある」などを選んだ学生を学部別にみると、農学、家政など、県内にない学部の存在や、既存の学部・学科でも難易度の幅広さが求められている。

II 就職(出口)について

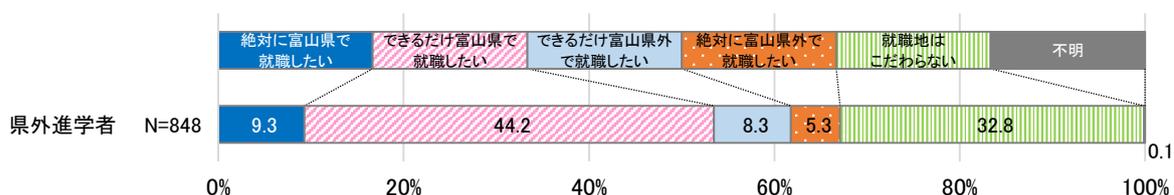
1 希望する就職地

- ・ 県内大学の県内出身者の希望する就職地は、県内 64.4%、県外 10.3%、こだわらない 24.4%
- ・ 県内大学の県外出身者の希望する就職地は、県内 8.6%、県外 49.6%、こだわらない 41.6%
- ・ 県外大学生の希望する就職地は、県内 53.5%、県外 13.6%、こだわらない 32.8%

【県内大学生の就職地の希望】



【県外進学者の就職地の希望】



結果からの考察

- ・ 就職地は「こだわらない」とする学生が相当程度いることから、県内就職に向けた働きかけが重要。

2 富山県での就職を希望する理由

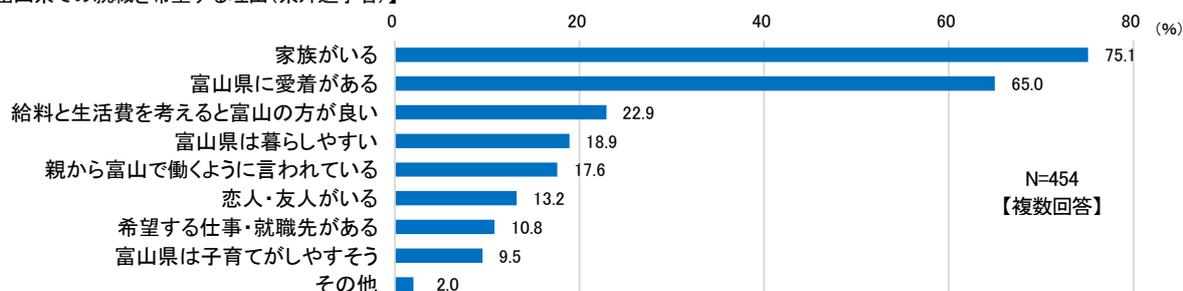
(1) 県内大学生

- ・ 県内大学の県内出身者は、「富山県に愛着がある」(62.9%)、「家族がいる」(63.4%)、「恋人・友人がいる」(18.6%) など
- ・ 県内大学の県外出身者は、「富山県に愛着がある」(50.0%)、「恋人・友人がいる」(30.9%)、「給料と生活費を考えると富山の方が良い」(22.1%)、「希望する仕事・就職先がある」(20.6%) など。

(2) 県外進学者

- ・ 県外進学者は「家族がいる」(75.1%)、「富山県に愛着がある」(65.0%)、「給料と生活費を考えると富山の方が良い」(22.9%) など。

【富山県での就職を希望する理由(県外進学者)】



結果からの考察

- ・ 県内就職の理由として、「愛着」が大きい要素となっており、富山県への愛着を深めるための教育・研究や情報提供を一層進めることが重要。

3 県外での就職を希望する理由

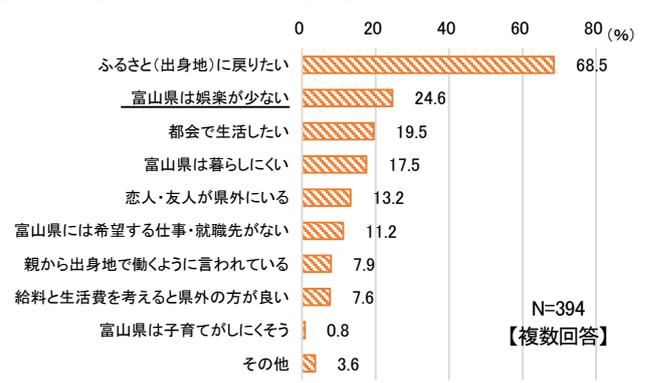
(1) 県内大学生

- ・ 県内出身者（58人）では、「親元を離れて生活したい」（51.7%）、「都会で生活したい」（37.9%）、「富山県は娯楽が少ない」（36.2%）など。
- ・ 県外出身者（394人）では、「ふるさと（出身地）に戻りたい」（68.5%）、「富山県は娯楽が少ない」（24.6%）、「都会で生活したい」（19.5%）、「富山県は暮らしにくい」（17.5%）、「恋人・友人が県外にいる」（13.2%）など。

【県外就職を希望する理由(県内出身者)】



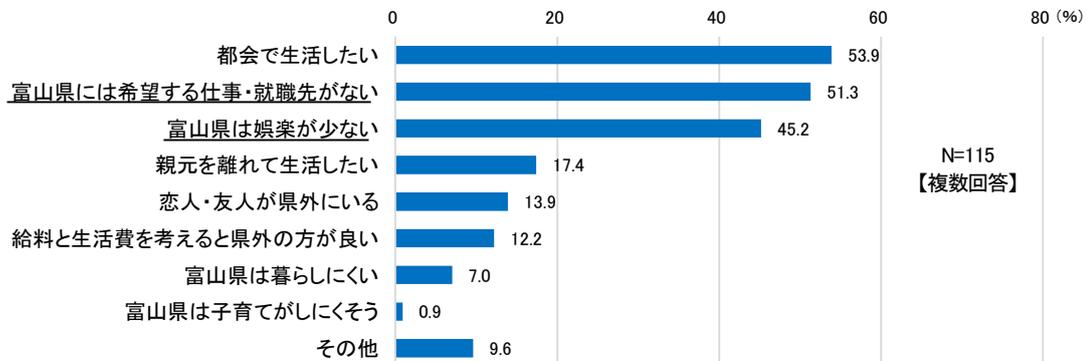
【県外就職を希望する理由(県外出身者)】



(2) 県外進学者

- ・ 「都会で生活したい」（53.9%）、「富山県には希望する仕事・就職先がない」（51.3%）、「富山県は娯楽が少ない」（45.2%）など。

【県外就職を希望する理由(県外進学者)】



- ・ 自由記述として、県外進学者にとっては、富山県内の企業を知る機会が少ない、就職に関する情報が少ない、富山県内には女性が働ける企業が少ない、などの意見が散見された。

結果からの考察

- ・ 学生が希望する仕事に関連する産業の振興を図るとともに、県外進学者をはじめ、学生に対し富山県内の企業に関する情報提供を充実することが必要。
- ・ 若者にとって魅力的なまちづくりの推進等が必要。

4 富山県で就職してもらうために

(1) 富山県に不足していると思う職場

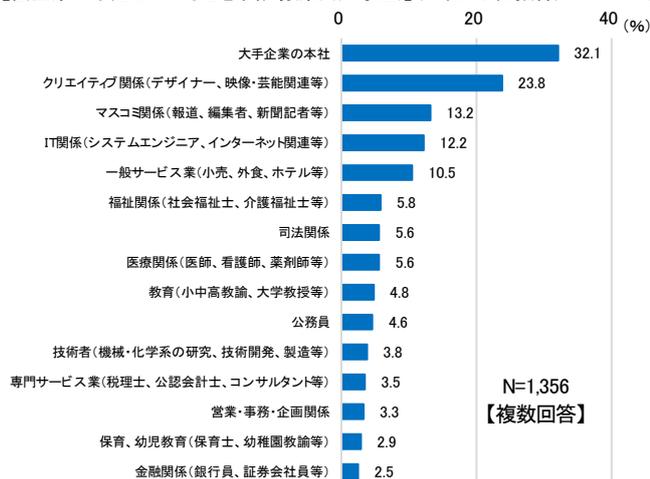
① 県内大学生

- ・一般論として不足していると思う職場は、「大手企業の本社」(32.1%)、「クリエイティブ関係(デザイナー、映像・芸能関連等)」(23.8%)、「マスコミ関係(報道、編集者、新聞記者等)」(13.2%)、「IT関係(システムエンジニア、インターネット関連等)」(12.2%)など。
- ・県外就職を希望し、その理由が「富山県には希望する仕事・就職先がない」と答えた学生の「就きたい職業」は、多い順に「技術者(機械・化学系の研究、技術開発、製造等)」、「大手企業の本社勤務」、「IT関係」、「クリエイティブ関係」、「営業・事務・企画関係」など。

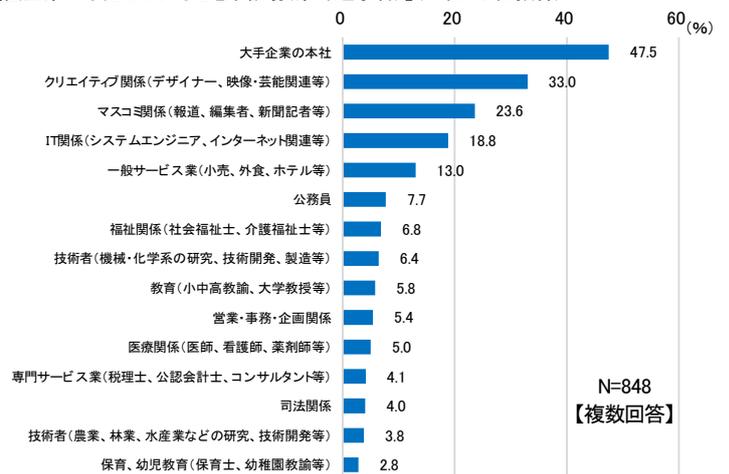
② 県外進学者

- ・一般論として不足していると思う職場は、「大手企業の本社」(47.5%)、「クリエイティブ関係」(33.0%)、「マスコミ関係」(23.6%)など。
- ・県外就職を希望し、その理由が「富山県には希望する仕事・就職先がない」と答えた学生の「就きたい職業」は、多い順に「営業・事務・企画関係」、「大手企業の本社勤務」、「マスコミ関係」、「一般サービス業」など。

【富山県に不足していると思う職場(県内大学生)】(上位15位抜粋)



【富山県に不足していると思う職場(県外進学者)】(上位15位抜粋)



【県外就職を希望する理由となった県内に不足する職業(自分が希望する職業関連)】

「県外での就職を希望」し、その理由が「富山県には希望する仕事・就職先がない」と答えた学生の「就きたい職業」

		司法関係	公務員	営業・事務・企画関係	一般サービス業(小売、外食、ホテル等)	専門サービス業(税理士、公認会計士、コンサルタント等)	栄養士、調理師等	金融関係(銀行員、証券会社員等)	大手企業の本社勤務	経営者や自営業	マスコミ関係(報道、編集者、新聞記者等)	教育(小中高教諭、大学教授等)	保育、幼児教育(保育士、幼稚園教諭等)	福祉関係(社会福祉士、介護福祉士等)	医療関係(医師、看護師、薬剤師等)	技術者(機械・化学系の研究、技術開発、製造等)	技術者(農業、林業、水産業などの研究、技術開発等)	ア、インターネット関連等)	IT関係(システムエンジニア、デザイナー、映像・芸能関連等)	クリエイティブ関係(デザイナー、映像・芸能関連等)	建築・土木関係(建築士、土木技術者等)	農業、林業、水産業関係	不動産関係(土地、建物売買、管理等)	運輸、配送関係(鉄道、航空関連等)	その他
県内大学	N=54	-	9	12	5	2	-	2	15	2	5	4	-	1	4	21	3	16	12	4	1	1	3	4	
県内出身者	N=10	-	2	4	1	-	-	1	2	-	1	1	-	-	1	4	-	2	2	-	-	-	1	-	
県外出身者	N=44	-	7	8	4	2	-	1	13	2	4	3	-	1	3	17	3	14	10	4	1	1	2	4	
県外大学	N=59	-	12	25	13	4	1	6	19	4	14	8	-	3	2	6	1	4	12	1	1	2	3	1	

(2) 富山県がどのように変われば富山県で就職したいと思うか

① 県内大学生

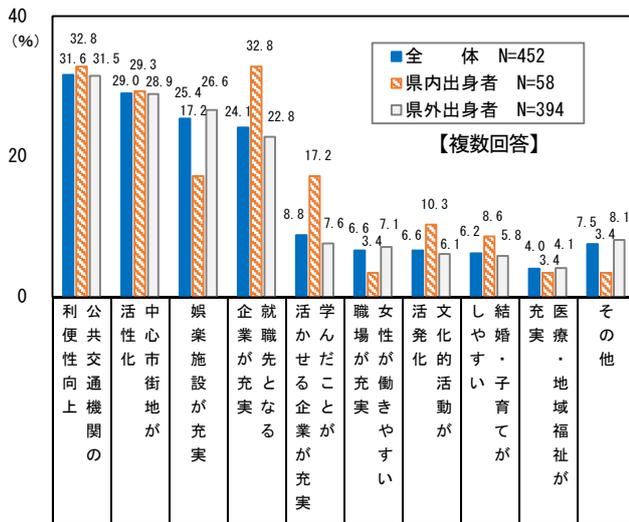
- ・県内大学の県内出身者は、「就職先となる企業が充実」(32.8%)、「公共交通機関の利便性向上」(32.8%)、「中心市街地が活性化」(29.3%)など。

- ・県内大学の県外出身者は、「公共交通機関の利便性向上」(31.5%)、「中心市街地が活性化」(28.9%)、「娯楽施設が充実」(26.6%)など。
- ・希望する職種が富山県に不足しているため、県外就職を希望しているが、富山県で就職に関する条件(就職先となる企業の充実など)が整備されれば、富山県で就職したいと回答した者について、その希望する職種は、「クリエイティブ関係」、「IT関係」、「技術者(機械・化学系の研究、技術開発、製造等)」、「大手企業の本社」など。
- ・「富山県にあればいいと思うもの」の自由記述には、娯楽施設やレジャー施設、ショッピングセンターなどの施設や、公共交通機関の利便性の向上を求める声が多い。

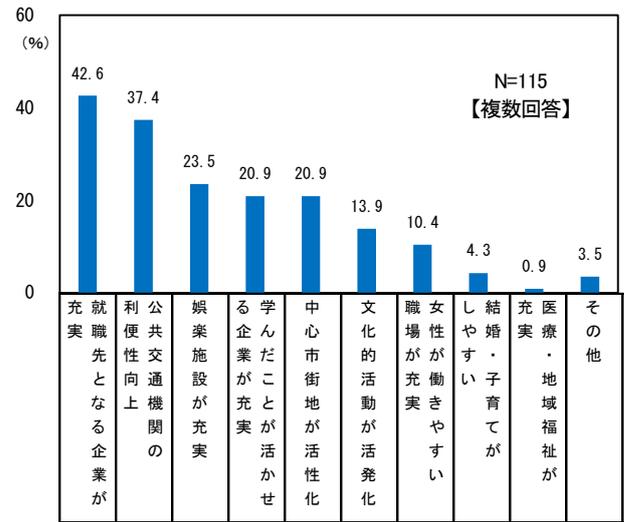
② 県外進学者

- ・県外大学生「就職先となる企業が充実」(42.6%)、「公共交通機関の利便性向上」(37.4%)、「娯楽施設が充実」(23.5%)など。
- ・希望する職種が富山県に不足しているため、県外就職を希望しているが、富山県で就職に関する条件(就職先となる企業の充実など)が整備されれば、富山県で就職したいと回答した者について、その希望する職種は、「大手企業の本社」、「クリエイティブ関係」、「マスコミ関係」など。

【富山県がどのように変われば、富山県で就職したいと思うか】
(県内学生)



(県外進学者)



【就職に関わる条件整備により富山県での就職を希望するという職業】

「富山県がどのように変われば富山県で就職したいと思うか」の問に対し、「就職先となる企業が充実」「学んだことが活かせる企業が充実」「女性が働きやすい職場が充実」を選択した者の「就きたい仕事」であって「不足していると思う職場」

	司法関係	公務員	営業・事務・企画関係	(小売・サービス業)	会計士・コンサルタント等	農業・調理関係	(銀行員、証券会社員等)	大手企業の本社勤務	マスコミ関係	(教育)	(保育士・幼稚園教諭等)	(福祉関係)	(医師・看護師、薬剤師等)	技術開発・機械・化学系の研究、製造等	技術者(農業、林業、水産業などの研究、技術開発等)	IT関係(システムエンジニア、インターネット関連等)	クリエイティブ関係(デザイナー、映像・芸能関係等)	(建築・土木関係)	農業、林業、水産業関係	不動産関係(売買、管理等)	(鉄道、航空関係)	運輸、配送関係	その他	
県内大学																								
計		4	5	1	-	2	1	11	5	-	-	1	3	7	-	12	19	1	-	-	5	-	-	
就職先となる企業が充実		-	1	1	-	1	1	9	5	-	-	1	2	7	-	8	11	-	-	-	4	-	-	
学んだことが活かせる企業が充実		3	3	-	-	1	-	3	1	-	-	1	1	1	-	4	8	1	-	-	1	-	-	
女性が働きやすい職場が充実		2	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
計		1	3	3	3	1	3	18	8	2	-	1	5	-	3	9	-	-	-	-	2	-	-	
県外大学																								
計		1	3	1	2	1	2	13	6	2	-	-	3	5	-	3	3	-	-	-	1	-	-	
就職先となる企業が充実		-	1	3	1	2	1	2	13	6	2	-	-	3	5	-	3	3	-	-	1	-	-	
学んだことが活かせる企業が充実		-	1	-	2	2	-	1	5	1	-	-	1	5	-	3	3	-	-	-	-	-	-	
女性が働きやすい職場が充実		-	-	-	-	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	

結果からの考察

- ・大手企業の本社機能の移転や、クリエイティブ関係企業等のほか、女性が活躍できる企業の育成を進めることが有効と考えられる。
- ・富山県での就職への動機づけには、就職先の選択肢が増えることに加え、公共交通機関の利便性向上や賑わいのある街づくり、娯楽施設の充実などが課題。特に娯楽施設を求める意見が多数。